

平成19年度事業計画

競技力向上委員会

委員長 箱守 康之

1. ジュニア・ユース競技力向上事業

(1) 海外派遣事業

- ア. 2007年度ワールドユース選手権大会派遣
2007年7月12日～21日 カナダ(キングストン)
- イ. 470ジュニアワールド選手権大会派遣
2007年7月21日～29日 ブルガリア(ホートブルガス)
- ウ. レーザーラジアル級ユース選手権大会派遣
2006年 8月 4日～11日 オランダ

(2) 国内強化事業

- ア. 2007年度ワールドユース派遣候補選手強化合宿兼代表最終選考会
・2007年5月3日～5月5日(佐賀県唐津)
- イ. 470ジュニアワールド日本代表選手選考会
・2007年5月12日～5月13日(神奈川県葉山)
- ウ. ワールドユース代表選手強化合宿
・2007年5月19日～24日(静岡県御前崎)種目:レーザー/ラジアル
・2007年6月1日～3日(佐賀県唐津)種目:29er
- エ. 2008年度ユースナショナル候補チームの認定
・2007年5月開催、JOC ジュニアオリンピックカップ、10月開催 JSAF オリンピックウィーク
および競技力向上委員会、艇種別協会の推薦により決定
・各水域で実施するジュニア/ユース対象の大会により決定
- オ. 同ナショナル候補チームの強化合宿
・2008年3月上旬(佐賀県唐津予定)
・2008年3月下旬(静岡県三ヶ日青年の家予定)
・2007年3月中旬(唐津および浜名湖で開催予定)
* オリンピック特別委員会と連携したNTトップ選手による指導

(3) 国内大会およびクリニックの開催

- ア. JSAF オリンピックウィーク
2007年9月14日～16日(神奈川県江ノ島)
- イ. ジュニアオリンピックカップ(JSAF ユースチャンピオンシップ)
2007年5月3日～5日 佐賀県唐津

(4)ジュニア・ユース有望選手発掘事業(ゴールドプランの推進)

- ア.全国高等学校選手権(インターハイ)、ジュニアオリンピックカップ、全日本大学選手権
およびOP全日本選手権大会時に将来性を有する有望選手の発掘を行う
- イ.各年齢層の有望選手データベースの整備(全国対象)
- ウ.各水域での一貫指導推進の指導者リストの整備(全国8水域)

2.国際ナショナルカテゴリーの推進

- (1)世界の基準に合致した年齢別カテゴリー(Under15、Under19、Under22、Over22)の推進と
国際艇種での合宿、イベントの推進
- (2)カテゴリー別トレーニング方法の普及啓発活動

3.指導者マニュアルの完成に伴う指導体制づくり

(1)指導者講習会の実施

2006年度JSAF主要競技会開催時(インターハイ、国体、オリンピックウィーク、OP全日本、全日本
インカ等)に各指導者を対象に上記指導者マニュアルに基づいた一貫指導システム研究会
を開催

- (2)ゴールドプラン水域指導者研修会の実施
- (3)オリンピック特別委員会と連携したNT強化合宿でのエリア指導者研修の実施
- (4)海外コーチ招聘ユース強化合宿時VTRの完成

4.オリンピックウィークの開催

ジュニアからトップアスリートまでが一堂に会するJSAF主催の国際大会を目標に、競技力向
上委員会が主導を持って開催する。

5.医事・科学委員会と連携した医科学サポートの実施

(1)身体成長期のジュニア・ユースに対して以下のサポートを実施

- ア.医科学サポート
- イ.フィットネスサポート
- ウ.トレーニングサポート
- エ.栄養サポート

(2)アンチドーピング活動

有望選手発掘事業および地域指導者講習会時にアンチドーピング啓発活動を実施

6.その他

- ア.競技力向上委員会ホームページの整備と活用促進
- イ.和歌山NTC(ナショナルトレーニングセンター)の利用

以上